臼杵市 施策評価シート (平成29年度)

評価	課名	氏名	内線		
担当者	建設課	髙野 裕之	1280		

VI-17-38 施策名 適正な道路整備及び災害にも強い道路網							
交通基盤を整える							
社会基盤が整い、行動力ある市民が暮らすまち(社会基盤)							
地域に対応した道路整備により市民生活の利便性と安全性の確保をめざし、計画的な維持管理を行います。台風、地震、津波等の自然 災害から市民の生命および身体を守るため、緊急輸送路道路ネットワーク計画や整備計画に基づいて、災害時における道路ネットワーク 改正の向上を図り、災害に強い道づくりを目指します。走行訓練の実施により、救急車・消防自動車が通行できる道路及び新たな道路計 画などを把握し、情報発信します。橋梁など道路施設の点検・調査を実施し危険個所を把握したうえで、道路の健全化を図ります。							
・安全対策が必要とされる箇所では、安全が確保される道路を造ります。 ・重要路線について、国の補助制度などを活用して道路整備事業を実施します。 ・道路ストックについては、維持・補修に係る補修計画の策定と事業を推進します。 ・道路改良が必要な個所など、走行訓練での把握内容を内部で情報共有します。 ・交通安全施設や街路灯の設置・路面や側溝などの補修工事を行います。							
1	地域に対応した道路整 災害から市民の生命お 改正の向上を図り、災害 画などを把握し、情報争 ・安全対策が必要とされ 重要路線について、国 道路ストックについて「 道路改良が必要な個「	社地域に対応した道路整備により市民生災害から市民の生命および身体を守る 改正の向上を図り、災害に強い道づく 画などを把握し、情報発信します。橋勢 ・安全対策が必要とされる箇所では、第 重要路線について、国の補助制度な ・道路ストックについては、維持・補修し ・道路改良が必要な個所など、走行訓					

<指標>

新規	指標名	説明・算式・引用	実績の推移						H31目標値	
指標	扫标台	就場・昇以・31円		単位	H26	H27	H28	H29	H30	上段:当初下段:現在
		整備期間(公共施設整備	目標	%		75.0	82.0	87.0	93.0	100.0
	市道の整備率	5ヶ年計画)内に計画して いる路線の整備済延長の 割合	実績	/ U	70.00	72.0	81	85		
			達成率	%	-	96.0%	98.8%	97.7%		
		管理橋梁数において対策 を講じた橋梁数の割合	目標	%		3	3	3	4	10.0
	橋梁長寿命化計画進捗率		実績		3.0	3.0	3	3		5.0
			達成率	%	-	100.0%	100.0%	100.0%		
	##	未整備となっている都市計 画街路の見直し路線数	目標	路線		0	0	0	3	3.0
	都市計画道路の見直し路線数		夫領		0	0	0	0		
			達成率	%						
			目標							
			実績達成率	%						
			目標	70						
			実績							
			達成率	%						
			目標							
			実績		*	·	h=========		· === === = = = = = = = = = = = = = = =	T1
			達成率	%						
			目標							
			実績	.						
			達成率	%						

指標の分析

・市道の整備率については、国の交付金等の財源を活用しながら着実に整備率を伸ばしています。道路工事に絡む用地取得が難航 して工事の進捗が遅れている路線があります。橋梁の長寿命化の進歩率については、臼杵市の管理する市道橋が約400橋あり、補 修工事は、年間約1橋で推移しておりましたが、今年度は、補修工事を行うための設計を実施しました。また、「都市計画道路の見直 し路線数」については、平成29年度より都市計画マスタープラン見直しにを実施し計画書の作成を行っています。

<市民意識調査結果>

	領域名	必要度	満足度	満足度	- 				
市民意識調査 結果	維持領域	推抒识域 2.03 1.09 1.90		見直し領域	維持領域				
(H29調査) 	・平成29年度実施のアンケート結果では、「必要度」「満足度」ともに高く、「維持領域」に位置しており、取り組みの維持・継続が望まれています。			1.75 1.60 1.45		•			
市民意識調査 結果分析	市道整備においては、い、成果は上がってき、度に全橋の調査を終えマスタープランの作成・	ています。橋梁点 L計画を立てて行	検においても来年 きます。都市計画	1.30 1.15 1.	<u>検討領域</u> 85 2.00 2.15 2.3	<u>強化領域</u> 0 2.45 2.60 2.75 必要度			

<次年度以降の課題>

平成30年度以降 の課題

市道の安全性と利便性の向上や通学路の安全対策及び橋梁・トンネルなどの道路ストックの長寿命化など老朽対策が課題としてあげられます。道路及び橋梁等の整備には長い年月と多大な事業費を要します。また、都市計画街路の見直しは、都市計画マスタープランの策定に伴い方針が決まるため、平成29年度から策定スケジュールを計画的に進める必要があります。

<施策を構成する主な事務事業一覧表>

<u></u> <於	<施策を構成する主な事務事業一覧表>									
	事務事業名	事業内容	担当課 ※実施 した課 を記入	課の 重点 ※運営計 画記載	事業費 H28年度 実績	(単位: H29年度 実績		課長評価	公共5ヵ年	他の 関連施策 コード
1	社会資本整備総合交 付金事業による市道改 良工事	11路線の道路改良及び橋梁補修 等の事業	建設課		399,800	371,784	545,527	重点継続	0	Ⅲ −8−15
2	市道新設改良事業(地 方道路債事業)	周辺部の道路改良工事	建設課		45,516	18,518	30,900	継続	0	Ⅲ −8−15
3	市道新設改良事業(過疎債事業)	11路線の道路改良及び法面補修 工事	建設課		173,737	170,200	106,670	継続	0	Ⅲ −8−15
4	市道新設改良事業(辺 地債事業)	3路線の道路改良工事	建設課		1,800	10,000	10,000	継続	0	Ⅲ −8−15
5	道路補修事業	道路の道路維持補修工事	建設課		72,538	52,000	48,000	継続	0	VII-21-53
6	生活環境改善事業	小規模な生活道路等の改修工事	建設課		5,190	5,000	5,000	継続		VII-21-53
7	道路改良県工事負担 金	国県道の県工事に対する負担金	建設課		29,520	50,952	78,860	継続	0	Ш-8-15
8	都市計画マスタープラ ン策定事業	マスタープラン策定に係る基礎調査	都市デ ザイン 課		_	1	21,510	継続	0	VI-18-41
9										
10										
•			É	計	728,101	678,454	846.467			

<施策の今後の展開 ~担当課長評価>

進捗状況 市道の安全性と利便性の向上や通学路の安全対策及び橋梁・トンネルなどの道路ストックの長寿命化など老朽対策が課題としてあげられます。道路及び橋梁等の整備には長い年月と多大な事業費を要します。また、都市計画街路の見直しは、都市計画マスタープランの策定に伴い方針が決まるため、平成29年度から策定スケジュールを順調に進める必要があります。

課長評価

目標を達するため、 現状維持とする

<施策の今後の展開 ~内部評価(内部検討会)>

進捗状況	内部評価
	_

(臼杵市行財政活性化推進委員会による外部評価:最終)

〈日件中行財政活性化推進委員会による外部評価:最終〉							
評価のコメント	外部評価						
	-						

〈臼杵市行財政活性化推進委員会を受けての市の取組〉